



社会福祉学部 実習報告会 コミュニティアワード報告会

・発達教育学部 教員採用試験結果 ・うちの学生こんな学生～内定者特集～ ・課外活動成果報告



うちの学生 こんな学生

普段の友人との会話も面接対策になる



日野 直樹 (ひの なおき)
発達教育学部 児童教育学科 4年次生
兵庫県 須磨翔風高等学校出身
高知県立小学校教員採用試験 合格

体験を通して学ぼう!



菊池 翔太 (きくち しょうた)
発達教育学部 児童教育学科 4年次生
兵庫県 龍野高等学校
鳥取県立小学校教員採用試験 合格

学内ダブルスクールで苦手克服!



衣笠 千尋 (きぬがさ ちひろ)
発達教育学部 児童教育学科 4年次生
兵庫県 姫路飾西高等学校出身
兵庫県立小学校教員採用試験 合格

努力は報われる!



北条 紗里 (ほうじょう さり)
発達教育学部 児童教育学科 4年次生
兵庫県 網干高等学校出身
大阪府立小学校教員採用試験 合格

平成29年度公立小学校教員採用試験の結果は、1次合格者42名、最終合格者10名となりました。発達教育学部は今年度が完成年度となり、1期生が初めての公立小学校教員採用試験に臨みました。現役合格した学生に共通していたのは、指導教員のアドバイスに耳を傾け、自分なりに工夫をするなど「素直」に学ぶという姿勢でした。学内のサポート体制としては、正課内の「講義」、自学習会の「志塾(ころざしじゅく)」、外部講師による「対策講座」を大きな3本柱とし、それに加えて、各自が不足する知識・経験を補い自学力を高める「学習ステーション」を設置しました。

学部教員は、学生一人ひとりの学びの特質を見抜き、学生に合った指導で、自律学習を促しました。初年度で最終合格者10名という結果は、こうして自学できるようになつた学生と、一人三脚で得た成果です。まさに「どこで学ぶか」ではなく「誰から学ぶか」を体現してくれました。

(発達教育学部長 金沢 緑)

教員採用試験結果報告

発達教育学部

合格者インタビュー



（発達教育学部児童教育学科 4年・兵庫県出石高島高等学校出身）



（発達教育学部児童教育学科 4年・兵庫県太子高等学校出身）

教育実習で現場に出たことを機に本気で先生を目指したいと思いました。

通常の講義とは別に「志塾」に参加していましたが、取りかわりが2年次後期と遅かつたため、基礎の勉強をもっと早くから取り組むべきだったと後悔もしました。それでも先生方に「志塾」や「朝学習」で出題傾向や集団面接、教職教養などを熱心に指導していただきおかげで合格となりました。

普段の講義で、授業の構成の仕方、児童の反応などを見据えた指導案の書き方などを徹底した指導により身につけることができたので、教育実習にも不安なく臨むことができました。

先生方やキャリア開発課の方が一人ひとりに個別で対応してくださるので、面接対策や模擬授業、実技（マット運動や跳び箱など）の2次試験対策も万全でした。一人で勉強することも大切だと思いますが、友達や先生方と一緒に学ぶことで出題傾向などさまざまな情報を共有でき、「覚えたつもり」をなくすことができました。

contents

- 発達教育学部 教員採用試験結果報告 01
合格者インタビュー 01
うちの学生こんな学生～内定者特集～ 02
社会福祉学部 実習報告会 05
2017年度「コミュニティアワー報告会」 05
赤穂義士祭 ボランティア 06
赤穂シティマラソン ボランティア 06
CAクリスマス会 & 4年生追い出し会 07
「クリスマスキャンドルナイト」開催 07
課外活動成果報告 08
株式会社姫路 ヴィクトリーナとの包括連携協定の締結について 09
保健教育学科における課程認定について 10
ひとつくメモ 10
編集後記 10



赤穂シティマラソン ボランティア

11月12日(日)に開催された第7回赤穂シティマラソンに、本学陸上部の学生がランナーとして出場しただけでなく、本学吹奏楽団に応援演奏の依頼があり、道中にて演奏し、力走するランナーの皆さんにエールを送りました。

また、本学看護学部の石田講師引率のもと、救護ボランティアとして学生が参加し、海浜公園内の救護に当たりました。幸い体調不良者もなく、ランナーの皆さんへ声援を送り応援しました。石田講師は、「将来、医療従事者として働く学生にとり、地域貢献ができたことで改めて専門職を目指す自分の将来像を再認識できたと思います。引き続き本学の地域貢献を学生と一緒に取り組んでいきたいと思います」と抱負を語ってくれました。



赤穂義士祭 ボランティア

毎年12月14日に開催される赤穂義士祭が今年も開催され、本学学生がさまざまなボランティアで参加しました。今年も昨年に引き続き「義士伝行列」に学生が参加しました。「義士伝行列」は、忠臣蔵ゆかりの人物に扮し(衣装やかつら、メイクなど時代劇同様に実施)、赤穂義士祭のメインである忠臣蔵パレードに出演するものです。

その他にもJT(日本たばこ産業株式会社)の協力のもと、学友会による「ひろえば街が好きになる運動」の運営にも多くの学生が参加し、よさこいサークル～天舞～が息のあった踊りでパレードを盛り上げました。

また、赤穂義士祭終了後にサッカーチームが清掃活動を実施し、赤穂駅から赤穂城址までの区間で落ちているゴミを分別して拾いました。



2017年度「コミュニティアワー報告会」
テーマ:すべての人に優しい社会を求めて

平成29年12月16日(土)、「すべての人に優しい社会を求めて」をテーマに、2年次生による「コミュニティアワー報告会」が開催されました。発表ゼミは、溝端ゼミ・谷川ゼミ・藤原ゼミ・平林ゼミ・佐伯ゼミ・八木ゼミ・谷口ゼミ・高田(哲)ゼミの8クラスです。報告会では1年次生や教職員、市民の参加を得て、各ゼミからの学外の関係者と協働して実践・研究を行った成果を共有しました。

この報告会を1つの通過点として、各ゼミでは、演習・コミュニケーションアワーという授業でテーマ設定を行い、文献等で

情報収集・分析し、主体的にフィールドワークに取り組んできたことがよく分かりました。

コミュニケーションアワー実践で大切にしなければならないことは何か、常に意識することが大事で、記憶に残る日となりました。

なお、実行委員長の中川楓さん(溝端ゼミ)をはじめ総勢16名の実行委員メンバーは司会・計時・受付・会場係と奔走しました。そしてコメントーターでご協力いただいた諸先生方(ゼミ担当の先生+勝田教授・高田(豊)講師)の休日ボランティアには頭が下がる思いでした。

以上から、すべての人に優しい社会に半歩も1歩も近づいたように思います。この報告会に関わったすべての方々に御礼と感謝を申し上げます。

実行委員会のメンバー

社会福祉学部 実習報告会

11月18日(土)、社会福祉学部実習報告会が開催されました。ここ数年、利用者の行動変容や意欲を引き出す支援、あるいは、環境を整えることでの生活改善を図る支援といった、ソーシャルワークの学びが中心となっています。今後はプレゼンにも力を入れ、実習における経験を根拠にした主張であることを、
② 分りやすさ(聞き手に届く)
① 説得力(実習における経験を根拠にした主張であること)、
報告であることを意識した報告会にしていきたいと思います。

実習支援室室長 中村 剛

課外活動成績報告



硬式野球部

指定強化クラブとなって3年目の今年は、春季リーグ戦を2部西リーグで戦い、5勝5敗の4位という成績でした。上位進出を目指に掲げた秋季リーグ戦の序盤は暫定で首位に立つなど優勝争いに加わりましたが、最終的には4勝4敗の4位という悔しい結果となりました。ただ、優勝校の成績が5勝3敗だったことから、「あと1勝」できていれば優勝という経験ができたことは来季に繋がると思います。また、ベストナインの三塁手部門で入江和希選手(社会福祉学部2年)が本学から唯一選出されました。さらに、各大学の持ち回りで行われる場内アナウンスにおいて優秀だった大学に送られる優秀放送賞を金田妃未さん(看護学部3年)を中心としたマネージャーが受賞しました。グラウンドでプレーする選手だけでなく、チームをサポートしているマネージャーも頑張っています。

陸上競技部

11月12日(日)に開催された第7回赤穂シティマラソン ハーフマラソン(21.0975km)男子29歳以下の部で、尾上景太選手(発達教育学部2年)が1時間14分18秒の自己新記録で見事に優勝しました。尾上選手は昨年も同競技に出場し、6位入賞という成績を収めっていました。また、同競技は昨年の藤江亮介選手(社会福祉学部4年)に続き2年連続で本学陸上競技部の選手による連覇となりました。

同大会には陸上競技部から他にも男子3名、女子2名が出場しており、8位までに3名が入るなど部全体としても健闘しました。普段から朝練・放課後の練習など指導にあたられている高田哲史准教授(社会福祉学部)もとてもうれしそうでした。



サッカーチーム

最短での1部リーグ昇格を目指し臨んだ今年の2部Aリーグにおいて、前期・後期の通算で10勝8敗 勝ち点30で5位となり、昇格の可能性がある4位以内に入れず、惜しくも昇格を逃しました。ただ、最終節まで4位以内に入る可能性を残し、上位争いをできたことは来年に向けて貴重な経験になったと思います。また、2部Aリーグ優秀選手賞を徳永祐哉選手(社会福祉学部3年)が受賞しました。徳永選手は、リーグ戦全18試合に出場し、4得点8アシストという成績を収め、本学から唯一の受賞となりました。



男子バレーボール部

今年度の春季リーグ戦は2部で迎えましたが、2勝5敗で7位となり、3部2位との入替戦に回ることになりました。入替戦では1セットを奪うもセットカウント1-3で敗れ、3部降格という悔しい思いをしました。2部再昇格をかけて臨んだ秋季リーグ戦では7試合を戦い、落したセット数はわずかに1セットのみという圧倒的な強さで全勝優勝を飾り見事2部再昇格を決めました。優勝での昇格は初めてのこととなり、着実に力が付いてきたことを選手も実感できたと思います。今年度の春季リーグ戦では悔しい思いをした2部リーグにおいて来春の活躍が期待されます。



「クリスマスキャンドルナイト」開催

このイベントは、本学学生と教員が地域の小学生にキャンドル作りを指導し、ともにクリスマスのイベントを楽しむことで、地域との結びつきや地域貢献の意識を高めるものとして平成27年度より実施しています。

今年は、事前に申し込みいただいた小学1年生～6年生の88名がキャンドル作りに挑戦しました。班ごとに先生役の学生ボランティアスタッフがサポートしながら、赤・黄・緑・白のろうを使い、思い思いのキャンドルを作りました。思うようにできない下級生を上級生が手伝ってあげている姿も見られ、小学生同士の楽しい交流の場になりました。最後は、本学の吹奏楽団によるクリスマスソングの演奏やサンタクロースの登場で、クリスマスマード満載でイベントを終えました。



CAクリスマス会 & 4年生追い出し会

オープンキャンパスや学内広報のための学生スタッフをCA(キャンパス・アテンダント)と呼び、さまざまな場面で活躍しています。4月からマナー研修、実務研修などを経て、1年間CAとして活動します。社会人基礎力が身につき、実習や就職活動にも役立っています。

平成29年12月23日(土・祝)に4年次生を送る会とクリスマス会を開催しました。軽食やジュースなどを囲み、プレゼントをかけた○×ゲームも実施し、大いに盛り上がりいました。

特に、学部長からのサプライズ特大ケーキでは歓声があがりました。



